

**製品名: RKIP ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02544**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 21 kDa; Observed MW: 21 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PEBP1
別名	PEBP1; PBP; PEBP; Phosphatidylethanolamine-binding protein 1; PEBP-1; HCNPpp; Neuropolypeptide h3; Prostatic-binding protein; Raf kinase inhibitor protein; RKIP
遺伝子 ID	5037
SwissProt ID	P30086
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

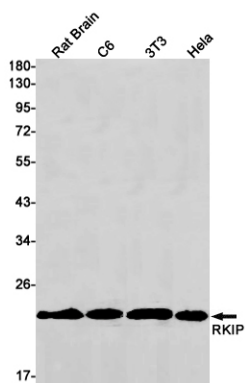
**背景**

Raf キナーゼ阻害タンパク質 (RKIP) は、ホスファチジルエタノールアミン結合タンパク質 (PEBP) ファミリーのメンバーであり、Raf-1、MEK、MAP キナーゼと会合します。RKIP は Raf-1、MEK、ERK と複合体を形成することが示されています。MEK と ERK は RKIP に同時に結合できますが、Raf-1 と RKIP、および RKIP と MEK の会合は互いに排他的です。したがって、RKIP は Raf-1-MEK 複合体を競合的に阻害し、Raf-1 から MAP キナーゼへのシグナル伝達を効果的に阻害します。

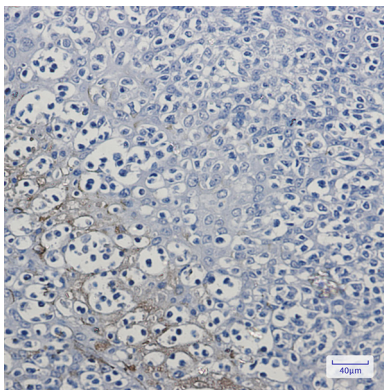
## 研究分野

免疫学

## 画像データ



RKIP 抗体を使用したラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の RKIP のウエスタン ブロット 分析。



RKIP 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。